

かいひん SUNDAY

チャリティランニング&ウォーキングイベント

## 辻堂海浜公園へ Run for Peace ! イベント報告書

日時・場所 平成23年12月11日(日) 11:00~15:00  
神奈川県立辻堂海浜公園

### イベントの目的

#### Run for Peace という新しいマラソンの形式の普及

Run for Peace とは、ゴール(ピースな場所)に思い思いの場所から好きなペースで好きな距離だけらんらんランニング※で駆けつけること。

※らんらんランニング=競わない、比べない、急がない走り方

#### チャリティつきランニングイベントの普及

自分の個人的な喜びや楽しみ(ランニングやウォーキング)が、誰かのためになる(チャリティ)という考え方で、イベントに参加すること=チャリティになるという仕組み。

主催 **Run for Peace 湘南(藤沢市市民活動登録団体)**  
実行委員長 大道理映  
実行委員 佐藤由紀子 武藤真澄美  
竹島美也 平沙美展  
他 スタッフ 37名

協力 一般財団法人ラン・フォー・ピース協会  
後援 藤沢市  
協賛 神奈川県立辻堂海浜公園 / (有)小川鉄工 / 鳶米山  
GUARD / frais(フレ:リラクゼーションサービスチ  
ーム) / スマイルカフェ波波波 / 湘南工科大学松祭  
実行委員会 / (株) Wizard Wand (コスプレ主催)

## 広報・宣伝活動

- ・ ヤングアメリカンズ アウトリーチプログラム藤沢会場にて、最終日のショーの際、観客にチラシ配布 1,000 部
- ・ 辻堂タイムズ 28,000 部 ぽど 225,000 部 (2 回) 藤沢市広報紙 189,000 部 神奈川新聞 230,000 部 VOLUNTEERS (以上 無料掲載)
- ・ タウンニュース 97,000 部 (掲載料 2,000 円)
- ・ リビング湘南折り込みチラシ 会場周辺地域 2,500 部
- ・ レディオ湘南出演
- ・ FM 横浜 イベント告知
- ・ 辻堂地域回覧板 など
- ・ イベント終了後 (2012 年 1 月 6 日) 朝日新聞朝刊生活面 掲載

参加者数 1500 名 (一般参加者含む)  
うち有料参加者 249 名 (ラン&ウォーク / スタッフ)

支援先 NPO 法人じぶん未来クラブ 東北支援プロジェクト  
寄付金 271,415 円

## 出店・参加団体

①出店 FOOD コーナー (出店料 8000 円 全額寄付)  
2 店舗: GUARD・スマイルカフェ波波波  
手作りバザーコーナー (出店料 2500 円 全額寄付)  
4 団体 5 ブース

②ワークショップ 3 団体  
笑顔のコーチング・ウォーキング教室  
とんぼ玉を使ったツリー作り (売り上げ一部寄付)

### ③ステージパフォーマンス 8団体

Clovers (チア) / ヘルスケアダンサーズ (検診ダンス)

茅ヶ崎湘南マリنبトン (バトン演技) / 日大中学高等学校マジック・ジャグリング部 (マジック・ジャグリング) / ファンキッズ東海岸 (ダンス)

Mend to Territory (大学生アカペラサークル) / モンタナ キング ラムゼイ (パーカッション演奏) / YA タウンキッズ (ライオンキング)

### ④その他 おたのしみコーナー (魚釣り・くじ・マジックなど) :

湘南工科大学松陵祭実行委員会

リラクゼーションコーナー : fais (売り上げ全額寄付)

コスプレ写真撮影コーナー : Wizard Wand (売り上げ全額寄付)

健康相談 / Worldshif 宣言

ヤングアメリカンズ東北支援プロジェクト活動紹介コーナー  
(売り上げ全額寄付)

### イベントを振り返って

晴天に恵まれ、参加者・スタッフ・出店者・出演者・公園来場者すべての人々の笑顔あふれるイベントとなりました。

コース上にはスタッフの他に、ライオンキングのタウンキッズがハイタッチ隊として、参加者を元気づけました。模擬店やバザーのコーナーは賑わい、ワークショップやおたのしみコーナーでも、多くの方が楽しみました。出演団体のパフォーマンスも好評で、ライオンキングでは参加者・スタッフが一体となって歌い・踊りました。最後は全員で手をつなぎココロもカラダもつながってフィナーレを迎える事ができました。辻堂海浜公園に集った人々が、走ったり歩いたり、一日楽しく過ごす事が被災地のためになる。この事を実践できたと思います。





素人主婦5人で企画・運営ということで、もたついた事もたくさんありました。しかし、主婦だからできたこともあったのではないかと思います。自分たちにできる事、自分たちにしかできない事を見つけ出して、取り組む事ができたのではないかと思います。何もわからない私たちを本当に多くの方々が支え、応援してくださいました。  
ありがとうございました。